

本校の教育目標及び教育方針

【教育目標】

(1) 校 訓 進取・敬愛・剛健

(2) 教育目標 『進取・敬愛・剛健』の校訓の精神を基調とし、
「自ら学び・心豊かで・たくましい児童の育成」をめざす。

(3) めざす児童像

進取	考える子	・自ら課題を持ち、進んで解決しようとする子 ・よく考え、豊かにかかわり合って学ぼうとする子
敬愛	思いやる子	・他のよさを認め、共に伸びようとする子 ・相手の立場や気持ちを考え、行動しようとする子
剛健	たくましい子	・心身共に健康で積極的に実践しようとする子 ・めあてに向かって粘り強く取り組もうとする子

(4) めざす教師像

- ・自己研鑽に励み、教育実践を進める使命感のある教師
- ・家庭や地域と連携し、一人一人の成長を見つめ、共に歩む人間味ある教師
- ・意欲的・創造的に学校運営にかかわる教師
- ・主体的・協働的に学び合い、高め合う教師

【中・長期的教育方針】

(1) 現状

①学びの育ち

- ・学習規律は少しずつ身に付き、友達と学び合おうとする姿が育ってきている。
- ・与えられた課題には真面目に取り組める児童は多いが、主体的な学習意欲や思考力・判断力・表現力には向上の余地がある。

②心の育ち

- ・明るく元気で、素直である。
- ・異学年とも楽しくかかわることができる。
- ・きまりを守る意味の理解・正しい行動の価値付けが必要である。
- ・思いやりや配慮に欠けたり、時と場に応じた言動ができなかったりする姿がみられる。
- ・自分の気持ちをコントロールする力の育成が必要である。

③体の育ち

- ・運動に親しみ、屋内外で活発に遊ぶ児童が多い。
- ・早寝早起き、家庭での学習時間、ゲームやTVなどのメディアとかかわる時間等の生活習慣の定着に課題が見られる。
- ・運動量や姿勢の保持につながる体幹の鍛えに個人差がみられる。

④学校組織・運営、その他

- ・児童の成長を願い、誠実かつ熱心に取り組む教職員の姿勢がみられる。
- ・各自が役割を果たすだけでなく、互いのすき間をうめる協働の意識は高い。
- ・若手が多いものの、指導力・授業力向上をめざす意識は高い。
- ・地域や保護者と連携を深め、地域のよさを生かす教育実践を継承している。

(2) 教育方針

- ・自ら学び自ら考えて行動できる子を育てる教育の推進 : 自主・自律、生きる力の育成
- ・確かな学力を育み、個を伸ばす教育の推進 : 学力の定着と指導力の向上
- ・豊かにかかわり合い、互いに高め合う教育の推進 : 潤いある教育環境づくり
- ・心身共に健康でたくましい子を育てる教育の推進 : 健康安全教育の推進
- ・地域と共にある学校として連携を重視した教育の推進 : 信頼される学校づくり

【今年度の目標】

やさしさと笑顔あふれる学校

これからの社会を生きるための基礎となる確かな学力の育成や安全・安心な居場所づくりに職員一丸となって取り組んでいく。そのためにも「やさしさ」（人を大切にすること）に重点をおき、相手を思いやり、互いのよさを認め合うことによって自分も大切な存在であるという実感を持たせていきたい。そして、「できた」「わかった」「うれしい」「ありがとう」という気持ちで子供たちの心が満たされ、笑顔があふれるような学校を目指していく。

【今年度の重点目標及び主要な具体的取組】

（１）授業力向上と学力の定着

- ① 教科等の資質・能力の育成に向けた児童主体の授業づくり（学校研究の推進）
- ② 学習規律・学び方の確立
- ③ 読書活動の充実
- ④ 小・中の一貫した指導を見据えた外国語教育の推進

（２）豊かで健やかな心身の育成

- ① 児童理解に基づく個に応じた特別支援教育の充実
- ② 自己肯定感・自己有用感を高める人間関係づくりの推進
- ③ いじめや不登校の未然防止と早期発見，迅速・組織的な取組の確立
- ④ めざす姿の共有と，規範意識，自己指導能力の向上
- ⑤ 児童の主体性・表現力を高める活動，児童発信型の取組の推進
- ⑥ 体力の向上・健康の保持増進

（３）家庭・地域と共にある学校

- ① 関係機関と連携した，信頼される安全・安心な学校づくりと危機管理体制の確立
- ② 生活習慣の定着に向けた家庭との連携強化
- ③ 学習習慣の定着に向けた家庭との連携強化
- ④ 地域の人材を活用した開かれた学校づくり

（４）組織的な学校運営

- ① P D C Aサイクルを生かした校務部会運営と常に改善していく学校経営
- ② 教職員の働き方改革のための効果的・効率的な業務改善
- ③ 教職員全員での児童理解や情報共有の確立
- ④ 教職員の協働的学びの体制
- ⑤ G I G Aスクール構想実現に向けた取組や校内研修の推進